令和４年度 新潟市秋葉区社会福祉協議会 事業報告

総　括

誰もが役割を持ち、お互い認め合い支え合うことのできる「地域共生社会」の実現のため、秋葉区社会福祉協議会では、秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画「人がつながり、ともに支え合う、やさしいまち」及び新潟市社会福祉協議会福祉ビジョン 2021「支え合い、ともに笑顔で暮らすまち『にいがた』」の基本理念の基、地域コミュニティ協議会や地区社会福祉協議会、自治会・町内会、民生委員児童委員等地域の関係団体や関係機関及び事業者、行政と連携・協働し、様々な活動に取り組みました。

地域福祉活動計画の推進では、区内 11 の地域コミュニティ協議会・地区社会福祉協議会ごとに、年 2 回の地域福祉懇談会を開催し、1 回目は令和 4 年度の取り組みの確認、2 回目はふり返りを通して、課題や評価、次年度へ向けての方向性を確認することができました。併せて、取り組みにあたっては、支え合いのしくみづくり会議の内容を全地区で取り入れるなど支え合いのしくみづくりと一体的に推進しました。

また、制度の狭間や社会的孤立に起因する様々な複合的な課題に対しては、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）を中心に、個別ケースの対応やひきこもり支援に関する取り組み、ひとり親世帯を対象とした食料支援等を行いました。食料支援については、区役所、フードバンク、新津商工会議所や、区内の企業等からご協力を得て実施することができました。

さらに、新型コロナウイルスの影響により、つながり、交流する機会が減少していることから、「見守り活動」の重要性をテーマとした区社協福祉推進会議の開催や施設・登録ボランティアを対象としたオンラインによるボランティア交流会を開催しました。加えて、企業や学校における福祉教育では、福祉・ボランティアの学びを通して福祉・ボランティアの関心を高め、地域とのつながりや地域課題に対する取り組みなども行いました。

他にも、地域とあらゆる事業所が連携・協働して支え合う地域づくりを進めるため、社会福祉法人の公益的な取り組みについての検討や災害時の備えでは、秋葉区社会福祉協議会としての災害時対応の流れや関係団体・機関と連携した災害ボランティア運営研修会を開催いたしました。

今年度の取り組みや課題を整理し、次年度以降も継続した取り組みを進めていくことが求められます。

1　地域福祉活動推進事業

地区社協、コミ協、自治会・町内会を中心とした地区住民主体の地域福祉活動が進められるよう各地区の地域性や取組み状況に応じた支援を行いました。

(1) 地区社協活動交付金による支援

地区社協活動交付金の交付額の算出方法は「地区の前年度社協会員会費納入額の 25%＋全地区前年度会費納入額×5%÷11 地区」とし、以下の通り交付しました。また、活動交付金の交付に加え、地区担当職員を中心に地区社協活動に対する様々な支援も行いました。

地区社協名	地区社協活動交付金（円）	
	R4 年度交付額 （地区の前年度社協会員会費納入額の 25%＋全地区前年度会費納入額×5%÷11 地区）	R3 年度交付額 （前年度一般会費納入額×30%）
新津中央地区社会福祉協議会	457,303	509,550
新津西部地区社会福祉協議会	618,271	693,690
荻川地区社会福祉協議会	759,066	839,448
満日地区社会福祉協議会	109,716	111,570
新津東部地区社会福祉協議会	535,016	573,120
阿賀浦地区社会福祉協議会	182,753	168,120
新関地区社会福祉協議会	128,316	115,230
小合地区社会福祉協議会	199,281	169,380
金津地区社会福祉協議会	328,361	335,880
小須戸地区社会福祉協議会	307,811	304,656
山の手地区社会福祉協議会	199,873	177,381
合　計	3,825,767	3,998,025

⑵ 地域福祉活動計画推進事業助成

地区社協やコミ協が行う秋葉区地域福祉活動計画の推進に寄与する事業や独自の企画と方法に基づいた先駆的な 19 事業に対して助成をしました。

番号	地区	地区社協・コミ協	事業名	参加者等	助成額
1	新津中央	新津中央コミュニティ協議会	『新潟弁ラジオ体操』開始三周年記念式	60 名	60,000 円
2	荻川	荻川コミュニティ振興協議会	あいさつ運動「懸垂幕」作成	18,000 名	60,000 円

3	満日	満日コミュニティ協議会	「心豊かに暮らしましょう！」 観音寺阿部住職講演会	55 名	13,600 円
4		満日地区社会福祉協議会	満日声かけ訪問活動	22 名	22,425 円
5	新津東部	新津東部コミュニティ協議会	初夏の新津川遊歩道を歩きましょう	213 名	60,000 円
6			第 14 回ふれあい健康づくりの集い…体組成測定	58 名	60,000 円
7	阿賀浦	阿賀浦コミュニティ協議会	歴史の旅～文豪「坂口安吾」史跡・資料館と醸造所を巡る旅～	22 名	60,000 円
8			文豪坂口安吾「安吾忌」開催事業	49 名	53,661 円
9	小合	小合地区社会福祉協議会	地域見守り事業	2,000 名	60,000 円
10			お役立ち講座	100 名	42,651 円
11			高齢者学級	64 名	60,000 円
12	新関	新関コミュニティ協議会	新関地域の防災の日	500 名	52,200 円
13	金津	金津コミュニティ振興協議会	金津コミ協主催防災訓練（コロナ禍に於ける実践的訓練）	140 名	60,000 円
14			金津地区文化祭（金津小学校、金津中学校合同）	300 名	60,000 円
15			金津地区防犯懇談会	40 名	60,000 円
16	小須戸	小須戸コミュニティ協議会	ほっとカフェ	775 名	60,000 円
17			まちセンマルシェ	2,318 名	60,000 円
18			サードプレイス	17 名	42,616 円
19	山の手	山の手コミュニティ協議会	レクリエーションダンス講習会	25 名	25,452 円
R4 年度合計			19 事業	24,758 名	972,605 円
R3 年度合計			13 事業	5,298 名	656,917 円
R2 年度合計			7 事業	2,247 名	391,047 円

⑶　令和 4 年度区社協福祉推進会議

地域福祉の推進を担う区社協関係者（コミ協・地区社協、区社協役員、職員）が一堂に会し、「見守り」をテーマに地域の中で連携した見守り活動の在り方や重要性を考える機会として開催しました。

開催日	内　　容	参加者
令和４年９月８日（木） 新津地域交流センター多目的ホール コミ協、地区社協、役員、職員	・研修会 「おたがいさまの地域づくり ～見守り活動の重要性～」 講師：新潟医療福祉大学　社会福祉学部 社会福祉学科　　教授　青木　茂　氏 ・意見交換会	44 名

⑷　地域コミュニティにおけるサロン・支え合いのしくみづくり等に関する事業説明

地区社協（コミ協）、自治会・町内会、地域の茶の間（サロン）、老人クラブのほか、地域で活動する団体の依頼により事業説明を 25 回行いました。

NO	地区	開催日	団体名	内　容	参加者
1	新津中央	5/24	田家元気で楽しくすごそう会	支え合いのしくみづくり・居場所の意義について	16 名
2		7/10	本町４丁目いきいきサロン	支え合いのしくみづくり・居場所の意義について	11 名
3	新津西部	5/10	いきいきサロンみゆき	支え合いのしくみづくり・居場所の意義について助成金申請について	6 名
4		7/5	いきいきサロン新栄町	支え合いのしくみづくり・居場所の意義について	23 名
5	荻川	11/13	秋葉区老連荻川地区協議会	支え合いのしくみづくりについて（新潟市在宅医療・介護連携ステーションと連携）	38 名
6		5/27	あおば通の茶の間	支え合いのしくみづくり・居場所の意義について	9 名
7	新津東部	3/2	たか坪の会	支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	10 名
8		3/9	楽しいお茶の間かがやき	支え合いのしくみづくりについて	17 名
9		3/14	しゃべろてば！！	支え合いのしくみづくりについて	26 名
10	阿賀浦	1/20	新金沢町自治会	緊急情報キットについて	30 名
11		3/16	いきいきサロン大安寺	支え合いのしくみづくりについて	18 名
12	新関	9/4	小口自治会まちづくり委員会	支え合いのしくみづくりについて	8 名
13	小合	5/28	サロン代表者会議	社協事業の説明	12 名
14		6/6	大鹿ふれあいサロン	社協事業の説明	16 名
15		10/2	川根町内会	支え合いのしくみづくりについて	12 名

				サロンの効果について	
16		11/9	小合地区社会福祉協議会	緊急情報キットについて	23 名
17	金津	5/6	金津地区社協	支え合いのしくみづくりについて	14 名
18		6/1	金津自治会の茶の間「サロン白玉」	社協事業の説明 支え合いのしくみづくりについて	27 名
19		6/16	金津地区社協の茶の間いっぷく	支え合いのしくみづくりについて	12 名
20	小須戸	7/17	小向の茶の間　準備会	支え合いのしくみづくりについて サロンの効果について	13 名
21	山の手	5/23	いこてば、こいてば、ふれあい会館	社協事業の紹介	23 名
22	五圏域	8/2	(包括日宝町主催) 新津第五圏域ケアマネ学習会	秋葉区の社会資源について	16 名
23		10/25	(包括日宝町主催) 新津第五圏域ケア会議	除雪の取り組みについて	25 名
24	秋葉区	8/20	ふれあい福祉サービス小合地区出張説明会	支え合いのしくみづくりについて ふれあい福祉サービスについて	21 名
25		3/24	ボランティア連絡協議会ボランティア研修会	秋葉区内の支え合い、助け合い活動	31 名
R4 年度合計				25 箇所	457 名
R3 年度合計				50 箇所	750 名
R2 年度合計				69 箇所	737 名

⑸　地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（2021～2026）推進のため、秋葉区健康福祉課と合同事務局として委員会及び福祉懇談会を開催しました。

＜推進委員会＞

回	開催日／会場	内　　容
第１回	令和４年７月 13 日（水） 秋葉区役所 601 会議室 参加者 26 名	・副委員長の選任について ・地域福祉計画・地域福祉活動計画における秋葉区及び秋葉区社会福祉協議会の取り組み状況について

第２回	令和５年３月２日（木） 新津健康センター会議室 参加者 28 名	・秋葉区及び秋葉区社会福祉協議会の取り組み状況について

＜福祉懇談会＞

番号	地区	開催日	会場	参加人数
1	新津中央コミュニティ協議会	令和４年８月５日(金)	新津地域交流センター	14 名
		令和５年２月 14 日（火）		10 名
2	新津西部コミュニティ協議会	令和４年７月 26 日(火)	コミュニティスペースやまや	９名
		令和４年 12 月 12 日（月）		９名
3	荻川コミュニティ振興協議会	令和４年８月２日(火)	荻川コミセン	16 名
		令和５年１月 19 日（木）		18 名
4	満日コミュニティ協議会	令和４年９月 18 日(日)	旧満日小学校	28 名
		令和５年２月 12 日（日）		15 名
5	新津東部コミュニティ協議会	令和４年８月 18 日（木）	勤労青少年ホーム	12 名
		令和５年１月 19 日（木）		10 名
6	阿賀浦コミュニティ協議会	令和４年８月 25 日(木)	新津地域学園	16 名
		令和５年１月 23 日（月）		17 名
7	新関コミュニティ協議会	令和４年９月 15 日(木)	新関コミセン	８名
		令和５年１月 18 日（水）		12 名
8	小合地域コミュニティ協議会	令和４年８月４日(木)	小合コミセン	17 名
		令和５年１月 27 日（金）		17 名
9	金津コミュニティ振興協議会	令和４年８月２日(火)	金津コミセン	12 名
		令和５年１月 31 日（火）		22 名
10	小須戸コミュニティ協議会	令和４年７月 27 日（水）	小須戸まちづくりセンター	26 名
		令和５年１月 16 日（月）		11 名
11	山の手コミュニティ協議会	令和４年８月５日（金）	小須戸地区ふれあい会館	28 名
		令和５年２月２日（木）		15 名
11 地区合計				342 名

⑹　地域ふれあい事業

自治会・町内会が行う多世代交流等を目的とした 32 事業に助成し、担い手育成のきっかけにもなるよう支援しました。

番号	地区	自治会・町内会	事業名	参加者	助成額
1	新津中央	田家１丁目町内会 田家２丁目町内会 田家３丁目町内会 中沢町町内会 吉岡町町内会	令和４年度田家祭り	380 名	49,800 円
2		本町２丁目２区町内会 善道町１丁目自治会 善道町２丁目町内会	三善道憩いの場「絆」 子ども居場所学習支援	103 名	30,000 円
3		秋葉一丁目町内会 秋葉２丁目町内会	鉄道模型の走行運転展及び作品展	163 名	30,000 円

		秋葉３丁目町内会			
4		新津本町１丁目町内会	避難訓練	40 名	10,000 円
5		中沢町町内会	令和４年度 中沢町一人暮らし・寝たきり友愛訪問	38 名	10,000 円
6	新津中央・新津西部	新津本町１丁目町内会 美幸町町内会	ハロウィンお楽しみ会	126 名	20,000 円
7	新津西部	美幸町町内会	美幸町夏祭り	205 名	10,000 円
8		南町二区町内会	令和４年 夏休みラジオ体操交流	32 名	10,000 円
9		新栄町町内会	新栄町夏祭り 樽神輿・屋台巡行	140 名	10,000 円
10			新栄町お宝探検ラリーⅢ	165 名	10,000 円
11	荻川	こがね町自治会	こがね町 「こども夏祭り」事業	24 名	10,000 円
12	新津東部	草水町内会	灯籠を楽しむ会 灯籠の小道散策	240 名	10,000 円
13			くそうず ふれあいウォーク！	75 名	10,000 円
14			草水町文化祭	200 名	10,000 円
15		飯柳自治会	菩提寺山ハイキング	9 名	10,000 円
16			輪投げ交流会	12 名	10,000 円
17		新町１丁目町内会 新町３丁目町内会	地域交流会	37 名	20,000 円
18			地域交流会	36 名	20,000 円
19	阿賀浦	新金沢町自治会	公園周辺の「落葉回収」	60 名	10,000 円
20			「イルミネーション」飾り付け・交流会	27 名	10,000 円
21		金沢町一丁目自治会 金沢町２丁目自治会 金沢町３・４丁目町内会	金沢町さいの神	100 名	30,000 円
22		金沢町２丁目自治会 金沢町３・４丁目町内会	なじらね会「ふれあいお楽しみ会」	30 名	20,000 円
23	新関	新郷屋自治会	子供会	4 名	10,000 円
24			新郷屋祭	9 名	10,000 円

25			新郷屋自治会塞ノ神	35 名	10,000 円
26		市新自治会	ふれあい昼食会	12 名	10,000 円
27			ふれあい昼食会	13 名	10,000 円
28			市新ふれあい昼食会	14 名	10,000 円
29	小合	子成場町内会	子成場地域子供会	28 名	8,054 円
30		小戸下組町内会	町内ふれあい昼食会	39 名	10,000 円
31		小戸下組町内会	町内会ふれあい事業	22 名	10,000 円
32	金津	西古津自治会	ラジオ体操講習会	60 名	10,000 円
R4 年度合計			32 事業	2,478 名	457,854 円
R3 年度合計			9 事業	605 名	110,000 円
R2 年度合計			11 事業	1,289 名	160,000 円

⑺　地域歳末たすけあい事業

地域住民同士の交流を目的とする歳末時期の 15 事業に対して助成し支援を行いました。また、事業を通して地域の関係団体との協働を促進し、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金のＰＲも行いました。

番号	地区	団体名	事業名	対象者	助成額
1	新津中央	田家３丁目町内会	田家３丁目高齢者見守り事業　一人暮らしお年寄りクリスマスプレゼント	21 名	10,000 円
2		本町２丁目２区町内会 善道町１丁目自治会 善道町２丁目町内会	三善道町内会 クリスマス交流会	39 名	30,000 円
3		新津本町１丁目町内会	年末町内大掃除交流	40 名	10,000 円
4	新津西部	南町二区町内会	子供クリスマス会	45 名	10,000 円
5	新津東部	滝谷町町内会	親子ふれあい活動	21 名	7,000 円
6	阿賀浦	新金沢町自治会	イルミネーション点灯式	100 名	10,000 円
7		大安寺自治会	塞ノ神事業	79 名	10,000 円
8		阿賀浦コミュニティ協議会	秋季フロアカーリング大会	53 名	19,690 円
9	金津	西古津自治会	クリスマスお楽しみ会	45 名	10,000 円
10		金津コミュニティ振興協議会	金津地区ニューイヤーコンサート	86 名	100,000 円

11	新関	岡田自治会	岡田自治会　さいの神	60 名	10,000 円
12		市新自治会	市新さいの神	40 名	10,000 円
13	山の手	鎌倉自治会	鎌倉神明宮奉納注連縄打ち※感染拡大のため当日中止	0 名	4,940 円
14		山の手コミュニティ協議会	地域の文化継承事業	24 名	64,774 円
15	秋葉区	特定非営利活動法人ディンプルアイランド	にいがた秋葉っ子ふゆまつり	3,500 名	100,000 円
R4 年度合計			15 事業	4,153 名	406,404 円
R3 年度合計			12 事業	424 名	252,657 円
R2 年度合計			8 事業	404 名	203,228 円

⑻　歳末除雪見守り事業

歳末たすけあい事業として、見守り意識の醸成と身近な地域における支え合いの輪を広げるため、住民同士の除雪活動の 9 事業に対して助成し、支援を行いました。

番号	地区	団体名	事業名	対象者	助成額
1	新津中央	善道町１丁目自治会	善道町１丁目内通学路と高齢者宅前通学の除雪	44 名	19,920 円
2		田家３丁目町内会	田家３丁目高齢者見守り除雪活動	16 名	30,000 円
3		秋葉３丁目町内会	歳末除雪見守り事業	33 名	30,000 円
4	荻川	車場５丁目町内会	ふれあい除雪事業	26 名	18,811 円
5	阿賀浦	新金沢町自治会	歳末除雪見守り事業	20 名	30,000 円
6	金津	東島町内会	東島除雪応援隊による除雪活動	8 名	30,000 円
7		西古津自治会	降雪見守り事業	40 名	30,000 円
8	新関	小口自治会	小口除雪見守り隊	26 名	30,000 円
9	山の手	矢代田南自治会	南自治会除雪隊	16 名	30,000 円
R4 年度合計			9 事業	229 名	248,731 円
R3 年度合計			12 事業	464 名	295,140 円
R2 年度合計			5 事業	193 名	122,480 円

⑼　福祉団体への助成

区内で活動する団体へ事業費及び運営費を助成し、事業が円滑に行えるよう３団体へ支援しました。

助成団体	助成額
秋葉区老人クラブ連合会	30,000 円
秋葉区ボランティア連絡協議会	63,000 円
秋葉区身体障害者福祉協会	30,000 円
R4 年度合計（3 団体）	123,000 円
R3 年度合計（2 団体）	89,500 円
R2 年度合計（2 団体）	100,000 円

⑽　点字録音広報事業【市受託事業】

区だより及び公共性のある生活情報を点字版・音声訳版で発行し、視覚障がい者に時刻表、カレンダー等の情報を提供しました。

内　　容	対象者	種　別	回数		
			R4 年度実績	R3 年度実績	R2 年度実績
秋葉区だより【委託事業】	視覚障がい者	点訳	24 回	24 回	24 回
		音声訳	24 回	24 回	24 回
生活情報※【委託事業】	視覚障がい者	点訳	2 回	2 回	2 回
区社協だより【自主事業】	視覚障がい者	点訳	3 回	3 回	3 回
		音声訳	3 回	3 回	3 回

※時刻表とカレンダー

⑾　地域包括ケア推進事業【市受託事業】

地域での助け合い活動を広げるために、平成 27 年度から第１層、平成 28 年度に秋葉区内第２層（3 圏域）の事務局を受託し、支え合いのしくみづくり推進員を配置し、支え合いのしくみづくり会議（協議体）を運営しました。

＜支え合いのしくみづくり会議＞

	会議名	開催日／会場	内容
第1層	秋葉区支え合いのしくみづくり会議	令和４年６月 29 日（水） 新津地域交流センター ３階多目的ホール	・支え合いのしくみづくり推進員及び新任構成員紹介 ・令和４年度年間活動予定について ・今年度の取組みについて
		令和５年２月 15 日(水) 新津地域交流センター ３階多目的ホール	・認知症の理解に関するチラシ作成について ・社会福祉法人等の地域における公

			益事業の取り組みについて ・第１、２層活動状況報告について ・令和５年度の取り組みについて ・情報交換
第２層	新津第一・第二圏域支え合いのしくみづくり会議	令和４年６月９日（木） 新津地域交流センター ３階多目的ホール３	・構成員紹介 ・各地区の課題と取り組みについて ・年間計画について
		令和５年２月９日（木） 新津地域交流センター ３階多目的ホール３	・構成員紹介 ・各地区の取り組みと次年度へ向けて ・情報交換 ・１層の取り組みについて ・令和５年度の取り組みについて
	新津第五圏域支え合いのしくみづくり会議	令和４年６月17日（金） 秋葉区役所 ６階601会議室	・構成員紹介 ・課題の整理 ・年間計画について
		令和５年２月13日（月） 地域学園 ３階304会議室	・構成員紹介 ・各地区の取り組みと次年度へ向けて ・情報交換 ・１層の取り組みについて ・令和５年度の取り組みについて
	小合・金津・小須戸圏域支え合いのしくみづくり会議	令和４年６月10日（金） 小須戸まちづくりセンター 研修室	・構成員紹介 ・課題の整理 ・移動支援について ・年間計画について
		令和５年２月８日（水） 小合地区コミュニティセンター 集会室	・構成員紹介 ・各地区の取り組みと次年度へ向けて ・情報交換 ・１層の取り組みについて ・令和５年度の取り組みについて

＜研修会＞

開催日／会場／参加者	内　容
令和４年８月20日（土） 小合地区コミュニティセンター 参加者　21名	説明「支え合いのしくみづくりについて」 研修「ふれあい福祉サービスについて」 説明者　支え合いのしくみづくり推進員 秋葉区社会福祉協議会職員
令和４年11月２日（水） 新津地域交流センター ３階多目的ホール 構成員、取り組みを検討している団体等　53名	支え合いのしくみづくり研修会（第１層・第２層合同開催） テーマ「住民主体の移動支援について」 講師（特非）全国移動サービスネットワーク 副理事長　河崎　民子　氏
令和４年９月１日（木）～９月２日（金） オンライン開催 職員２名	いきがい・助け合いサミットin東京（さわやか福祉財団主催） 全体シンポジウム 「地域共生社会への進展～住民主体で大ジャンプ～」 分科会 37の分科会から３つを選択して視聴

＜地区ごとのしくみづくり及び取り組み＞

地区	取り組み
新津中央	・コミ協との打合せ会議(取り組みの確認、各サロンへの支援、ラジオ体操交流 PR の提案及び相談等) ・中央コミ協新潟弁ラジオ体操 3 周年記念式 ・コミ協主催のつるしびな飾りを通じたつながり(コミ協とサロン団体とのつなぎ、社協登録ボランティアによる作製を通じた人と人とのつながり) ・三善道の居場所立ち上げに向けての相談、検討会、運営支援 夏休みに子どもの居場所(6 回)、週一茶の間開催（10 月～） ・おせち料理配食を通した見守りの検討　（地区民協三役と打合せ会議，地区民協定例会で意見交換） ・秋葉 2 丁目ごみ出し支援事業情報交換及び反省会 ・秋葉 3 丁目ごみ出し・除雪の助け合い情報交換 ・秋葉 1 丁目町内会と支え合い除雪検討打合せ、新津高校との支え合い除雪について意見交換 ・秋葉 1 丁目町内会と老人クラブ協働による交流行事相談対応 ・除雪隊活動の継続(善道町 1、秋葉 3 丁目、田家 3 丁目) ・明治安田生命との連携(ボランティア講座、本町 2-1 区町内会とのクリーン作戦で地域貢献) ・コミ協とツクイ（介護事業所）との情報交換
新津西部	・おせち料理配食を通した見守りの検討(地区民協三役と打合せ会議、西部コミ協、西部地区社協、西部地区民協三役と意見交換) ・山谷 1 丁目防災の取組み情報交換 ・コミ協との打合せ(取り組みの確認) ・ビジネスみゆき活動取材、情報交換会 ・新栄町町内会と移動に関する課題について情報交換会 ・ほっとサポートしんえいに、新栄町の状況と移動支援研修会について説明 ・新栄町町内会とほっとサポートしんえいの支え合い移動支援検討会
荻川	・おせち料理配食を通した見守りの検討(地区民協三役，荻川地区社協と打合せ会議) ・荻川地域福祉推進連絡会議(コミ協主催)年 2 回 ・川口ほうかご広場立ち上げに向けて相談、支援(荻川子ども食堂との連携、月 1 回開催（7 月～） ・コミ協との打合せ(取り組みの確認) ・荻川地区社協との打合せ（おぎかわあったかネットの進め方についての検討等） ・秋葉区老連荻川地区協議会にて支え合い助け合いの啓発（新潟市在宅医療・介護連携ステーションと連携） ・週一茶の間「やすらぎの間」運営支援 ・荻川地区社協と藤の木原福祉会と移動支援について情報交換
満日	・認知症講座開催 ・移動支援：アンケート調査の結果を踏まえて支援の検討、コミ協と福祉施設との意見交換会、生活支援事業打合せ、買物支援試行運行（3 月～本格実施） ・民生委員児童委員とのゴミ出し困難者に対する状況確認 ・コミ協、健康福祉部会との打合せ（次年度の計画等）
新津東部	・新町ごみ出し支援事業情報交換会 ・アンケート調査実施：項目について相談・検討 ・地区社協との打合せ（相談先一覧表の作成について等）
阿賀浦	・緊急情報キットの継続支援

	→管理表の作成、新規配布及び更新の周知について検討 ・新金沢町自治会長より見守り活動について現状確認 ・コミ協との打合せ（次年度の計画等）
新関	・コミ協との打合せ（取り組みの状況確認、次年度計画等） ・小口まちづくり委員会相談支援（支え合いのしくみづくり説明、除草等の生活支援について等） ・災害時の支援等について勉強会を提案 ・六郷自治会の取り組みについて現状確認 →老人クラブと小学生との交流など
小合	・小合地区社協役員会（なじらね訪問等） ・認知症講演会実施 ・サロン代表者会議（小合地区の見守り活動の情報共有） ・川根サロン立ち上げ検討会 ・コミ協との打合せ（見守り、家族票について等） ・おせち料理配食事業打ち合わせ会
金津	・地区社協定例会（支え合いのしくみづくりの周知） ・おせち料理配食事業について検討 ・金津民協災害対応検討会 ・ゴミ出し支援事業の情報交換（金津、古津、割町） ・見守りについての打ち合わせ
小須戸	・地域お手伝い隊運営支援（反省会、説明会、ワークセンターほほえみとの連携について等） ・コミ協三役、福祉部長との打ち合わせ（取り組みについて等） ・小向の茶の間立ち上げ相談、準備会（9 月～実施） ・地域お手伝い隊（10/20 反省会、1/19 打ち合わせ） ・おせち料理配食事業について検討（打ち合わせ、12/30 訪問、反省会） ・移動支援検討会（デイサービスセンター緑花園との意見交換会、ニーズ調査、コミ協・構成員との打合せ等）
山の手	・地域の支え合いのつどい（柏崎市よろんごの木の講演） ・コミ協、福祉部会との打ち合わせ（今後の取り組みについて等） ・ワンコイン居場所の検討（打ち合わせ、11 月ワンコインいこてば、こいてば酒場開催） ・おせち料理配食事業について検討（打ち合わせ、12/30 訪問、反省会） ・福祉部会出席
第五圏域	・新津第五圏域学習会「秋葉区の社会資源」について紹介
第一層	・新津清掃社とごみ出し支援事業打合せ会議 ・ふれあい福祉サービス出張説明会（住民参加型の助け合い活動） ・秋葉区民生委員児童委員連絡協議会高齢者部会研修会（打合せ、説明、ワークショップ等） ・モデルハウスだんだん嶋岡への支援（訪問、状況確認、課題等の確認等） ・地域福祉懇談会のとりまとめ（11 地区で実施） ・区社協福祉推進会議における課題の検討（見守りに関する研修、研修後に見守り体制づくりの提案） ・法人ネットワーク公益事業の進め方、認知症に関する正しい理解の周知についての検討 ・区役所との定例会の実施

２　見守り・生活支援事業

だれもが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、秋葉区全体の見守りや生活支援の取り組みを進めるため、区社協事業として多様な支援を行いました。

⑴　友愛訪問事業

75 歳以上の見守りが必要なひとり暮らし高齢者や障がい者等が安心して暮らせるよう民生委員児童委員、地域のボランティアが定期的に訪問し、見守りや安否確認を行いました。

実施主体（民児協）	訪問世帯数	延べ訪問回数	訪問員数
新津中央地区	230 世帯	2,617 回	20 名
新津西部地区	118 世帯	1,337 回	19 名
新津荻川地区	156 世帯	1,787 回	22 名
新津東部地区	203 世帯	2,369 回	38 名
新津阿賀地区	91 世帯	1,018 回	11 名
新津金津地区	91 世帯	1,060 回	11 名
新津小合地区	25 世帯	294 回	7 名
小須戸地区	90 世帯	1,018 回	17 名
R4 年度合計	1,004 世帯	11,500 回	145 名
R3 年度合計	1,026 世帯	11,813 回	141 名
R2 年度合計	1,041 世帯	11,543 回	142 名

⑵ おせち料理配食事業

歳末たすけあい事業として、見守りが必要で友愛訪問事業を利用している 75 歳以上のひとり暮らし高齢者世帯・障がい者世帯へおせち料理を届けました。

業者による配達の他、一部地域の方々からもご協力をいただきました。新町町内会（1～3 丁目）分は新町ふれまち委員会、小合地区分は小合地区社協、小須戸地区は小須戸地区民協、小須戸・山の手両コミ協、小須戸中学校にご協力いただき、申込み世帯におせち料理の配達と声かけを行いました。

実施日	実施主体（民児協）	訪問世帯数
令和 4 年 12 月 30 日（金）	新津中央地区	209 世帯
	新津西部地区	97 世帯
	新津荻川地区	136 世帯
	新津東部地区	172 世帯
	新津阿賀地区	86 世帯

	新津金津地区	71 世帯
	新津小合地区	25 世帯
	小須戸地区	77 世帯
R4 年度合計	8 団体	873 世帯
R3 年度合計	8 団体	922 世帯
R2 年度合計	8 団体	1,088 世帯

⑶　地域の茶の間（いきいきサロン）事業

地域の茶の間（いきいきサロン）に対して運営支援・事業費の助成を行い、相談会等において助成申請、報告の相談を受け付けました。

また、今年度は例年開催している研修会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため参集型での開催は中止とし、運営の参考となるような他団体の講座等の資料を送付しました。

＜地域の茶の間（いきいきサロン）一覧＞

※下記の表の「ー」は、助成申請していないことを表します。

番号	地区	団体名	会場	市助成額	区社協助成額
1	新津中央	いきいきお茶の間	秋葉町内会館	30,000 円	9,000 円
2		三善道サロン	善道公会堂	30,000 円	9,000 円
3		本町４丁目いきいきサロン	本町 4 丁目町内会館	30,000 円	9,000 円
4		田家元気で楽しくすごそう会	田家町内会館	30,000 円	13,000 円
5		サロンふれあい広場なのはな	秋葉区吉岡町	―	15,000 円
6		いきいきサロンえきまえ	新津地域交流センター	30,000 円	9,000 円
7	新津西部	サロンみどり	新栄町町内会館	30,000 円	15,000 円
8		いきいきサロン南町	南町二区町内会館	30,000 円	9,000 円
9		いきいきサロン新栄町	新栄町町内会館	30,000 円	9,000 円
10		山谷いきいきサロン会	山谷町２丁目公会堂	30,000 円	9,000 円
11		新栄町町内会しゃっきり体操ふれあいクラブ	新栄町町内会館	60,000 円	15,000 円
12	荻川	結・福島いきいきサロン	結公会堂	30,000 円	12,500 円

13		みそら野茶話会	みそら野会館	30,000 円	15,000 円
14		車場ニコニコ会	車場公会堂	30,000 円	9,000 円
15		荻川やすらぎの間	荻川コミュニティセンター	―	15,000 円
16	満日	地域の茶の間七日町にこにこ会	旧満日小学校、旧 JA 七日町事業所	27,500 円	12,000 円
17		まんまるサロン	旧満日小学校	30,000 円	9,000 円
18	新津東部	新町長寿ダンゴ会	新町町内会館	30,000 円	9,000 円
19		なつめろ会	金沢町公会堂	25,000 円	12,000 円
20		サロン柄目木	柄目木自治会館	30,000 円	15,000 円
21		ロコモ予防スマイルクラブ	新町町内会館	30,000 円	15,000 円
22		たか坪の会	たかつぼの家	―	15,000 円
23		楽しいお茶の間かがやき	代表者自宅（北上）	―	15,000 円
24		草水町サロンひまわり	草水町町内会館	―	15,000 円
25		北上しゃっきりクラブ	十王寺	30,000 円	9,000 円
26		しゃべろてば！	金沢町公会堂	25,000 円	―
27		なかよし会	滝谷町公会堂	―	15,000 円
28	阿賀浦	うぐいすの会	新金沢町会館	27,500 円	14,000 円
29		いきいきサロン大安寺	大安寺集落センター	30,000 円	9,000 円
30		東町サロン	勤労者青少年ホーム	30,000 円	15,000 円
31		中新田お楽しみ会	中新田公民館	27,500 円	15,000 円
32		立ち寄り「しんかな」	新金沢町会館	30,000 円	9,000 円
33	新関	六郷お茶の間サロン	六郷公会堂	30,000 円	12,000 円
34		市新お茶の間サロン	市新自治会館	30,000 円	9,000 円
35	小合	大鹿ふれあいサロン	大鹿集落開発センター	30,000 円	9,000 円
36		大秋にぎやかサロン	大秋公会堂	27,500 円	8,500 円
37		サロンさくら会	小戸下組集落センター	60,000 円	15,000 円
38		子成場いきいきサロン	子成場氏子会館	30,000 円	9,000 円
39		蕨曽根いきいき	蕨曽根公会堂	30,000 円	9,000 円

		サロン			
40		サロン親興会	四ツ興野ふれあいセンター	30,000 円	9,000 円
41		出戸ふれあいサロン	出戸公会堂	30,000 円	9,000 円
42		ふれあい興寿	浦興野集落開発センター	30,000 円	9,000 円
43		カフェくりみや	栗宮公会堂	27,500 円	―
44		サロンとき	小戸上組自治会館	27,500 円	8,500 円
45	金津	さわやか朝日	朝日町内会館	27,500 円	13,500 円
46		金津自治会いきいきサロン「白玉」	金津公会堂	30,000 円	15,000 円
47		金津地区社協の茶の間「いっぷく」	金津地区コミュニティセンター	27,500 円	8,500 円
48		中村の茶の間	中村公会堂	30,000 円	9,000 円
49		西古津茶の間	西古津ふれあいセンター	30,000 円	9,000 円
50	小須戸	横川浜の茶の間	横川浜集落開発センター	30,000 円	9,000 円
51		地域の茶の間こすど	小須戸まちづくりセンター	25,000 円	8,000 円
52		まちの茶の間だんだん嶋岡	旧嶋岡医院	―	15,000 円
53		小向の茶の間	小向集落センター	12,500 円	5,500 円
54	山の手	いこてば、こいてば、ふれあい会館	小須戸地区ふれあい会館	30,000 円	9,000 円
55		矢代田公会堂茶の間	矢代田公会堂	12,000 円	―
	計			1,429,500 円	479,000 円

年度	団体数	開催回数	参加者	立ち上げ支援
R4 年度	55	延べ 1,117 回	延べ 13,770 名	3
R3 年度	57	延べ 1,025 回	延べ 11,660 名	1
R2 年度	65	延べ 817 回	延べ 8,094 名	0

※令和 4 年度現在　助成金をもらっていないサロン数　　14 団体

＜運営、立ち上げ支援＞

地区	団体名	内容	検討会、打ち合わせの回数
新津	三善道憩いの場	立ち上げ支援（10 月から週 1 回開催）	5 回

中央	「絆」		
荻川	荻川やすらぎの間	運営支援（週１回補助金申請へ移行）	１回
小合	川根町内会	立ち上げ支援（検討継続中）	１回
	サロンさくら会	運営支援（月 2 回開催から週 1 回開催へ移行）	2 回
小須戸	小向の茶の間	立ち上げ支援（9 月から月 1 回開催）	2 回
秋葉区	区内の全団体	運営支援（感染対策に配慮して活動を継続できるための物品配布）	―

＜相談会＞

相談会	会　場	参加団体数
個別相談会 （令和 5 年 3 月 22 日～24 日）	新津地域交流センター 会議室 1、2	41 団体

※その他の団体も随時個別に相談の対応をしました。

⑷　子どもの居場所づくり活動支援事業

子どもの居場所を運営する団体のネットワークを目的として情報交換会を開催しました。また、活動団体に対して事業費の助成と運営に関する相談支援、立ち上げ支援を行いました。

＜実施状況＞

開催日／会場／参加者	内　　容
令和 5 年 2 月 22 日（水） 秋葉区総合体育館 研修室 参加者 7 団体 9 人	○子どもの居場所団体情報交換会 ・秋葉区総合体育館からの情報提供 ・団体活動紹介 ・情報交換 ・子どもの居場所づくり活動団体支援事業助成金について

＜活動助成＞

番号	地区	事業名	対象エリア	会場	助成金
1	新津西部	子ども食堂秋葉かけはし	秋葉区内	新津福音協会	30,000 円
2	荻川	ほうかご広場	荻川地区内	川口地域交流会館	30,000 円
3	阿賀	ひなたカフェ	阿賀地区内	ひなた薬局	30,000 円
4	小須戸	こすどっ子食堂	小須戸地区内	明願寺	30,000 円
計					120,000 円

＜開催状況＞

年度	団体数	開催回数	参加者	新規立ち上げ
R4 年度	4	延べ 56 回	延べ 3,614 名	1

R3 年度	5	延べ 58 回	延べ 2,716 名	1

⑸　緊急情報キット配布事業

緊急情報キット事業の趣旨に賛同した地区社協やコミ協、自治会・町内会を通じ、75 歳以上のひとり暮らし高齢者や障がい者、高齢者のみ世帯に対して無償で緊急情報キットボトルや更新のための情報用紙を提供しました。

※有料（無償対象外）は 1 本@255 円

番号	取り組み主体	配布数	内無料配布数
1	新津中央コミュニティ協議会	42 本	18 本
2	荻川コミュニティ振興協議会	172 本	72 本
3	阿賀浦コミュニティ協議会	35 本	12 本
4	小合地区社会福祉協議会	33 本	33 本
5	新関コミュニティ協議会	20 本	0 本
6	山の手コミュニティ協議会	50 本	0 本
7	文京町 1-2 自治会	3 本	1 本
R4 年度実績		355 本	136 本
R3 年度実績		957 本	365 本
R2 年度実績		272 本	95 本

⑹　心配ごと相談事業

心配ごと相談所を週２回開設（毎週月曜・金曜の午前 10 時から午後 3 時）し、相談者の悩みを受け止め、必要に応じて関係機関に繋ぐなど、地域住民の不安や困りごとの実態把握や解決に努めました。

また、民生委員児童委員、保護司の各団体から選出された６名の相談員の情報共有・ケース検討の場として月 1 回の定例会を開催する他、相談業務の資質向上のため年１回の研修会の開催と本部主催の研修会にも積極的に参加しました。

年度	開催日	開催日数	相談件数	定例会 ケース検討会
R4 年度	毎週月曜･金曜	97 日	138 件	12 回
R3 年度	毎週月曜･金曜	76 日	117 件	10 回
R2 年度	毎週月曜･金曜	89 日	153 件	12 回

	開催日／会場／参加者	内　　容
区	令和 4 年 11 月 16 日（水） 新津地域交流センター	心配ごと相談所相談員研修会 「近年の民事訴訟や近隣トラブルの内容と傾

	6名	向について」 講師：にいつさつき野法律事務所 弁護士　佐々木　智之　氏
本部	令和4年7月14日(木) 新潟市総合福祉会館 6名	心配ごと相談所相談員研修会 「対応に困る相談・相談所の役割」 講師：新潟県臨床心理士会 会長　藤沢　直子　氏
	令和4年10月14日(金) 新潟市総合福祉会館 4名	心配ごと相談所相談員研修会 「弁護士さんに聞いてみよう！」 講師：あさひ新潟法律事務所 弁護士　山田　聡之　氏
	令和5年3月3日(金) 新潟市総合福祉会館 4名	心配ごと相談所相談員研修会 「相談の基本と心構え・傾聴対応について」 講師：新潟県臨床心理士会 会長　藤沢　直子　氏

⑺　ＣＳＷ（コミュニティソーシャルワーク）の取り組み

①個別支援等の取り組み

本人や関係機関等の相談により個別支援や個別支援から見える地域づくりを行いました。

＜実施状況＞

区分		主な内容
個別支援	直接支援	金銭管理や、障がいによる施設入所の壁、地域の中での孤独や孤立などによる除雪困難など、複合・複雑な課題を把握し、関係機関と連携を行いながら、本人の困り感を軽減できるように支援をつなぐ。
	課題への取り組み	ゴミだし支援事業（相談・調整など）、ひきこもり家族の懇談会・ひきこもりを学ぶ講座・ひきこもり支援連絡会を開催、入学準備支援事業、ひとり親世帯への食料支援、活動の場の提供
地域づくり		サロン運営支援（コミュニティ協議会、自治会・町内会）、見守り活動運営支援、子ども食堂運営支援（NPO、企業、コミュニティ協議会等）、「つながりの再構築・強化の必要性」に焦点を当て、地域福祉活動について考える機会とした地域福祉推進フォーラムの開催
資源開発		世代を問わない地域の居場所の開発（コミュニティ協議会、自治会・町内会、関係機関）
その他		研修会・本部定例会への参加、地域での社協事業説明、食料支援事業を通じた区役所・企業との連携、圏域ケア会議や個別ケース会議の参加など

＜個別支援事例＞

取り組み名	内容・成果
事例	生活に困窮している高齢者単身世帯

コミュニティソーシャルワーカーによる支援内容	区役所から生活保護に該当しない困窮世帯があり、生活環境や金銭管理に課題があるため、区社協から関わってほしいと依頼があり、地域包括支援センターと訪問、関係性を築きながら、日常生活自立支援事業への繋ぎや食支援のための生活困窮者緊急支援事業を行いました。本人が希望している地域での生活を継続できるよう関係機関や地域の方々とケース会議を重ねながら支援を行いました。
成果	・日常生活自立支援事業に繋がることで、本人の収支状況を関係機関で把握でき、生活に必要な支払いの相談や介護支援サービスの利用検討が可能になりました。 ・生活困窮者支援事業を活用し、関係機関と連携することで、生活に必要な配食サービスが継続できました。 ・ひとつの支援機関だけが関わるのではなく、ケース会議を行い、複数の関係機関と地域で役割分担を行いながら支援を行う協力体制ができました。
今後の課題	日常生活自立支援事業を利用することで、生活に必要な支払いについて相談することが可能となりましたが、年金収入のみでの生活が厳しいことには変わりがありません。必要な介護サービスに繋げるためにも、本人に生活の見直しを意識してもらうことは必要だが、本人の特性から、本人が意識して生活を変えていくということは難しいため、関係機関で随時情報共有を行いながら、本人に対して支援方法を整理して行く必要があります。

②ひきこもり支援

＜ひきこもりを学ぶ講座＞

ひきこもりについて理解を深める講座を開催しました。第一部では新潟市ひきこもり相談支援センター事業責任者齋藤勇太氏より「ひきこもりの理解と家族・地域の関わり方」をテーマとした講演、第二部では家族の懇談会を行いました。多くのひきこもりの状態にある方の家族、支援者、地域住民に参加をいただき、悩みや不安を抱えた家族が孤立せずにつながりをつくる機会となりました。

開催日	参加者数
令和 4 年 11 月 13 日(日)	第一部 24 名／第二部（家族のみ）9 名

＜家族の懇談会＞

家族の懇談会では、NPO 法人ここスタ理事小澤里美氏に進行をお願いし、家族の悩みや思いを語り合う場を継続的に設け、参加されている家族に寄り添うことが出来ました。

開催日	参加者数
令和 4 年 5 月 14 日(土)	6 名
令和 4 年 8 月 6 日(土)	講師都合により中止
令和 4 年 11 月 13 日(日)	9 名
令和 5 年 2 月 19 日(日)	4 名

＜ひきこもり支援連絡会＞

地域におけるひきこもり問題の取り組みの方向性を検討し、関係機関と連携しやすい関係づくりのきっかけとなることを目的に、支援連絡会を開催しました。関係機関同士の繋がりづくり、課題解決に向けての検討の機会となりました。

開催日	主な内容
令和５年３月９日(木)	・新潟市ひきこもり支援センターからの説明 ・関係機関からの状況報告

③ものわすれカフェの開催

令和４年度以降については、地域課題や社会福祉法人等ネットワーク事業を進める中で必要な取り組みを行っていくことで確認をしました。

④ゴミだし支援事業

令和４年度は６つの自治会・町内会で取り組みを行いました。

取り組みを行っている地区で反省会を実施し（小口・割町を除く）利用者の状況と地域の状況を関係者と共有しました。新津清掃社と打合せ会を実施し、地域の反省会の状況を共有することができました。

＜利用者数＞

番号	自治会・町内会名	R4 年度	R3 年度	R2 年度
1	秋葉２丁目町内会	６名	５名	６名
2	金津自治会	４名	３名	２名
3	小口自治会	０名	０名	０名
4	新町町内会	０名	２名	４名
5	古津自治会	１名	２名	２名
6	割町自治会	０名	０名	１名
合計		11 名	12 名	15 名
業者訪問回数	ゴミ出し支援有	509 回	665 回	728 回
	ゴミ出し支援無	422 回	413 回	502 回
	合計	931 回	1,078 回	1,230 回

⑤入学準備支援事業

歳末たすけあい事業として、ひとり親世帯でかつ非課税世帯を対象として入学準備の支援を行いました。

内　　容	対　　象	R4 年度	R3 年度	R2 年度
ひとり親世帯等に対する入学準備（ランドセル又は体操着購入費用助成）支援	ひとり親または両親がいない世帯の市民税（均等割）非課税世帯	21 件	17 件	15 件

⑥食料支援事業

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、ひとり親世帯のみなさまの、不安な気持ちに少しでも寄り添い子どもたちの笑顔につながるよう、赤い羽根

共同募金を財源とし、秋葉区健康福祉課、新津商工会議所会員、企業、社会福祉法人、フードバンク、地域のボランティアの協力により 245 世帯に、食料品や日用品を無料で配布し、ひとり親世帯のみなさまに温かい気持ちを届けることができました。

【開催日】

令和 4 年 7 月 29 日（金）・7 月 30 日（土）

⑦「こども食堂」の運営支援

令和 4 年度は「こども食堂秋葉かけはし」（新津西部地区）、「ひなたカフェ」（阿賀浦地区）、「こすどっ子食堂」（小須戸地区）、「おぎかわこども食堂」（荻川地区）「ほうかご広場 おぎかわこども食堂川口出張所」（荻川地区）の運営支援に関わりました。各団体が弁当配布等を通じて地域の方との繋がりを大切にしました。

⑧生活困窮者緊急生活支援事業

緊急的に支援が必要な生活困窮世帯に対し支援を行いました。

＜実施状況＞

R4 年度実績	1 件

⑨各種会議等への参加

地域包括支援センター主催の「圏域ケア会議」や「地域包括ケア連絡会」、その他個別ケース会議に出席するとともに、関連する会議や研修に積極的に参加しました。

⑻ ふれあい福祉サービス事業（住民参加型在宅福祉サービス）

秋葉区在住の高齢者、障がい者等を対象にして、自分らしく心豊かに暮らすために、住民がともに手をとりあい、家事援助や話し相手を通して、お互いの生活を支援し、支えあうサービスを提供しました。また、必要に応じて、介護支援事業所及び行政と連携し、事前訪問の際には、家族や地域住民の関わりを確認しながら支援しました。

＜活動実績＞

年度	利用会員	協力会員	ｻｰﾋﾞｽ提供回数	ｻｰﾋﾞｽ提供時間
R4 年度	72 名	39 名	2,357 回	1,932.5 時間
R3 年度	70 名	41 名	2,461 回	2,149 時間
R2 年度	79 名	67 名	2,571 回	1,986.5 時間

＜活動内容内訳＞

年度	ゴミ出し	掃除	話し相手	買い物	調理	他
R4 年度	33 名	25 名	10 名	9 名	7 名	1 名

R3 年度	36 名	23 名	11 名	9 名	10 名	2 名
R2 年度	44 名	24 名	22 名	7 名	8 名	13 名

＜研修会＞（再掲）

開催日／会場／参加者	内　容
令和 4 年 8 月 20 日（土） 小合地区コミュニティセンター 参加者　21 名	説明「支え合いのしくみづくりについて」 研修「ふれあい福祉サービスについて」 説明者　支え合いのしくみづくり推進員 秋葉区社会福祉協議会職員

⑼　日常生活自立支援事業

認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理などの援助を行いました。支援にあたっては、利用者ごとに生活支援員が配置され、きめ細かな対応をしました。

年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
利用者数(契約者)	15 名※	21 名	28 名
生活支援員(登録者)	10 名	10 名	10 名
支援回数	231 回	321 回	444 回
相談件数	215 回	187 件	257 件

※利用者の内訳(認知症高齢者　7 名、知的障がい者　4 名、精神障がい者　4 名)

⑽ 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯等からの貸付相談を通じて、経済的自立への支援を行いました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的な資金が必要な世帯へ特例貸付を行うと同時に、生活困窮者自立支援機関、民生委員児童委員等との連携を図りました。

年度	相談件数			貸付件数			
		窓口	電話	総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	特例貸付
R4 年度	367 件	104 件	263 件	0 件	0 件	2 件	41 件
R3 年度	403 件	168 件	235 件	0 件	0 件	2 件	145 件
R2 年度	503 件	255 件	248 件	0 件	1 件	0 件	186 件

⑾ 行旅人旅費貸付事業

金銭の紛失等により目的地まで行くことが困難になった方へ必要な電車代相当を貸し付けました。

年　度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
貸付件数	1 件	3 件	2 件

※貸付限度額　５００円

⑿　おもいやりのひとかき運動

バス停や歩道橋付近の適当な個所に除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人達から除雪にご協力いただきました。(実施主体：新潟市社協、区社協、新潟市)

年 度	R4 年度	R3 年度	R2 年度
設置件数(秋葉区)	8 件	8 件	8 件

⒀　社会福祉法人等ネットワーク事業

社会福祉法人等が地域課題をもとに地域と連携した公益活動に取り組むため、令和 5 年度の活動の方向性について幹事法人（7 法人）と意見交換を行いました。また、今後地域との連携に向けた取り組みを進めるため、地域と話し合いを重ねている社会福祉法人から地域との連携について、秋葉区地域福祉推進フォーラムにて発表をしていただき、各事業所へも案内を行いました。

なお、連絡会の立ちあげについては、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら検討することとし、ネットワークの推進は継続することで確認をいたしました。

＜意見交換＞

調査日程	内容	対象
令和 4 年 11 月 14 日（月）～11 月 22 日（火）	1　令和 5 年度社会福祉法人等ネットワークの取り組みについて 2　地域課題の取り組みに向けた公益事業の進め方について	幹事法人 （7 法人）

＜研修会＞

日時	内容	対象
令和 4 年 12 月 3 日（土） 13:30～16:00	秋葉区地域福祉推進フォーラム（再掲） 「つながり」の次のカタチ～連携した取り組みが地域の大きな力に～ 社会福祉法人藤の木原福祉会理事長佐藤賢太氏より、社会福祉法人代表として地域との連携・課題について発表していていただきました。併せて研修会の一環として 63 事業所へ開催案内しました。	63 事業所へ案内

⒁　高校進学に向けた相談支援事業

地域生活課題とコミュニティソーシャルワーカーがつながるきっかけとして、高校進学のための経済的支援の情報一覧表を各中学校に周知及び配布し、生徒・保護者に情報が行き届くようにしました。

＜実施状況＞

内容	学校数
中学校への事業周知	6 校

3　ボランティア・市民活動事業

(1) 秋葉区ボランティア・市民活動センターの運営

ボランティア活動に対する相談に応じ、情報提供、連絡調整、ボランティア登録、ボランティア保険加入手続きを行いました。また、ボランティア・市民活動に関する各種情報提供を行う情報紙「ボラフル」を発行しました。

①ボランティア登録状況

項　目	R4 年度	R3 年度	R2 年度
ボランティア団体登録数	64 団体 (1,550 名)	62 団体 (1,305 名)	64 団体 (2,155 名)
個人ボランティア登録者数	36 名	38 名	38 名

②ボランティア保険加入状況

年 度	ボランティア活動保険		ボランティア行事用保険	
	加入者数	保険請求	加入件数	保険請求
R4 年度	1,162 名	3 件	1,312 件	3 件
R3 年度	943 名	1 件	1,248 件	1 件
R2 年度	1,016 名	3 件	1,511 件	1 件

③相談状況

分　類	R4 年度	R3 年度	R2 年度
ボランティア欲しい	21 件	15 件	28 件
ボランティアしたい	50 件	43 件	35 件
情報欲しい	43 件	72 件	75 件
情報提供したい	26 件	27 件	21 件
合計	140 件	157 件	159 件

④秋葉区ボランティア・市民活動センターだより「ボラフル」発行状況【再掲】

・発行日：奇数月 1 日発行(年間 6 回) ・発行部数:1 回 1,170 部

⑵　秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会

秋葉区ボランティア・市民活動センターのより良い運営のため、運営委員会を設置し、年 3 回運営委員会を開催し、意見・情報交換を行いました。

(運営委員 8 名:理事 2、ボランティア団体 2、福祉施設 2、学校関係者 1、企業 1)

回	開催日／会場	内　　容
第 1 回	令和 4 年 5 月 25 日（水） 新津地域交流センター	・ボランティア講座、ボランティア交流会、ボラセン活動状況について報告 ・令和４年度の事業について

第２回	令和４年８月 31 日（水） 新津地域交流センター	・開催事業、総合学習の支援（福祉教育）ボランティア活動、助成金申請支援について報告 ・令和４年度の事業（後期）について
第３回	令和５年２月 28 日（火） 新津地域交流センター	・令和４年度事業報告 ・令和５年度事業について

⑶ ボランティアきっかけづくり講座

ボランティア・市民活動のきっかけや障がいの理解となる講座を開催しました。

開催日／会場	内　　容	募集人数	参加者	新規参加者
令和４年 6 月 26 日(日) 新津地域交流センター多目的ホール 1.2.3	「発達障がいの理解の講座」 対象:ご家族、支援者、福祉関係者、関心のある方 内容：発達障がいについて具体的に知り、理解するきっかけをつくる。 講師:（株）真友社 石田　友美　氏	40 名	54 名	44 名
令和４年 7 月 31 日(日) 新潟薬科大学 新津キャンパス 新型コロナウィルス感染予防のため中止	「サイエンス☆ラボ」 親子が一緒に参加し活動することで豊かな体験・学びを得て親子の関係を深め夏休みを有意義に過ごす機会とする。 ①科学実験体験 「微生物の不思議な力」 対象:秋葉区内小学生親子 協力：新潟薬科大学 重松先生、学生 新潟薬科大学生　２名 ※申込をいただいた親子には同時期に新津高校主催の科学実験教室「新津高校サイエンスらぼ」の情報提供を行いました。	18 組	－	－

(4) ボランティア交流会・ボランティア受入施設担当者交流会

ボランティア交流会とボランティア受入施設担当者交流会を同時開催しました。

3 年ぶりに対面でのボランティア交流会を開催し、久しぶりの顔の見える交流は、ボランティアとボランティア、ボランティアと施設を繋ぐ良い時間となりました。

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、福祉施設はボランティアの受け入れができない状態の為、福祉施設とボランティア交流会の会場をオンライン（ZOOM）で繋ぎ施設職員、利用者にも芸能披露鑑賞していただくことで交流

を行うことができました。

なお、異業種交流会については、地域福祉推進フォーラムの中で実施いたしました。

開催日	参加者	人数	内　容
令和５年２月 17 日 13：30～15：30	登録ボランティア・ 　元気力アップサポーター 施設職員 新潟薬科大学生 新潟薬科大学教授 オンライン参加施設	 53 名 ２名 ７名 １名 ６施設	・新潟薬科大生のコロナ禍に役立つ講話 ・コロナ禍でも工夫している団体の紹介 （かみしばいクラブ青空） ・芸能披露 ・ボランティア紹介

（5）総合学習（総合的な学習の時間）の支援等（福祉教育の推進）

小・中学校等の依頼に基づき、総合的な学習の時間を中心に福祉に関する授業を行いました。実施にあたっては、事前に学校に赴き、担当の先生と内容について相談の上、子どもたちが地域の中で福祉を自分のこととして考え、行動する力を育むことができるよう支援しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、子どもたちが接触しないよう机上の体験や講話を中心とした学習を行いました。新しい交流の方法として施設と学校をオンライン（ズーム）で繋ぎ交流を深めました。

地 区	学校名等	事業名	延べ参加者
荻川	結小学校 ５年生４ｸﾗｽ 117 名 ３回	福祉講話（地域福祉を含む） 視覚障がい（講話・体験） 盲導犬ユーザーとの交流	351 名
新津東部	新津第二小学校 ４年生２ｸﾗｽ 76 名 ６回	福祉講話（地域福祉含む） 高齢者の理解（講話・体験） 視覚障がいの理解（講話・体験） 盲導犬ユーザーとの交流 高齢者施設とオンラインで交流	456 名
阿賀浦	阿賀小学校 ５年生２ｸﾗｽ 42 名 ５回	福祉講話（地域福祉含む） 視覚障がいの理解（講話・体験） 高齢者の理解（講話・体験） 認知症サポーター養成講座 高齢者施設とオンライン交流	210 名
新津東部 阿賀浦 満日	新津第五中学校 １年生 ３ｸﾗｽ 103 名　１回	福祉・ボランティア講話	103 名
小合	小合東小学校 ４年生 １ｸﾗｽ 14 名５回	福祉講話（地域福祉含む） 視覚障がい（講話・体験） 盲導犬ユーザーとの交流	70 名

		ブラインドサッカー	
	小合小学校 4年生 1ｸﾗｽ 16名5回 5年生 1ｸﾗｽ 12名5回	障がい全般の講話・視覚障がい体験 盲導犬ユーザーとの交流 高齢者疑似体験 認知症サポーター養成講座 こうめの里とオンライン交流	140名
金津	金津小学校 4年生1ｸﾗｽ 39名　3回	福祉講話（地域福祉含む） 視覚障がい（講話・体験） ブラインドサッカー	117名
山の手	矢代田小学校 4年生1ｸﾗｽ 36名4回	高齢者との交流に向けたプレゼン 高齢者疑似体験 高齢者・茶の間について（講話） 福祉講話	144名
小須戸 山の手	小須戸中学校 1年生2ｸﾗｽ 66名1回	認知症サポーター養成講座	66名
	小須戸中学校 2年生2ｸﾗｽ 76名　1回	地域福祉とＳＤＧｓについて	76名
その他	新潟薬科大学薬学部 2年生	認知症サポーター養成講座	124名
	ひまわりクラブ 指導員	防災講座	33名
	あおぞらクラブ中野 児童	防災講座	97名
	ダイナム新潟	ボランティア講座	3名
	明治安田生命 新津支所	ボランティア講座	40名

-まとめ-

内　容	回数	参加者
秋葉区小学校総合学習	7校(延31回)	延べ 1,488名
秋葉区中学校総合学習	2校(延べ3回)	延べ　245名
その他出前講座	5か所(延べ5回)	延べ　297名
R4年度合計	9校5か所(延べ39回)	延べ 2,030名
R3年度合計	9校7か所(延べ36回)	延べ 2,120名
R2年度合計	5校3か所(延べ23回)	延べ 1,080名

(6) 個人ボランティアの日

個人ボランティアの情報共有の場として、毎月第1火曜日を個人ボランティアの日とし軽作業を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため高齢者施設での活動の場がなくなった元気力アップ・サポーターにも呼びかけ、介護施設向けの布の裁断や施設からの要望の品などを作成しポイント対象の活動としました。コロナ禍で施設とボランティアの繋がりが途絶えないよう支援しました。ボランティア同士の交流や情報

交換の機会にもなりました。

［期日］毎月第１火曜日　［会場］新津地域交流センター

開催日時	会　　場	ボランティア	元気力アップ	合計	内　容
令和４年 ４月５日	新津地域交流センター 301・302 研修室	6 名	12 名	18 名	布切り 牛乳パック 足置作り つるしびな 作成
令和４年 ５月 10 日	新津地域交流センター 301・302 研修室	5 名	12 名	17 名	
令和４年 ６月７日	新津地域交流センター 301.302 研修室	5 名	13 名	18 名	
令和４年 ７月５日	新津地域交流センター 301.302 研修室	3 名	11 名	14 名	
令和４年 ８月２日	新津地域交流センター 301･302 研修室	2 名	7 名	9 名	
令和４年 ９月６日	新津地域交流センター 301･302 研修室	4 名	8 名	12 名	
令和４年 10 月４日	新津地域交流センター 多目的ホール	9 名	13 名	22 名	
令和４年 11 月１日	新津地域交流センター 301･302 研修室	5 名	12 名	17 名	
令和４年 12 月６日	新津地域交流センター 201.202・会議室	5 名	16 名	21 名	
令和５年 １月 11 日	新津地域交流センター 301・302 研修室	3 名	11 名	14 名	
令和５年 ２月７日	新津地域交流センター 203・204 研修室	3 名	17 名	20 名	
令和５年 ３月７日	新津地域交流センター 301・302 研修室	2 名	11 名	13 名	
	合　　計	52 名	143 名	195 名	

(7) 秋葉区災害ボランティアセンター設置研修

今年度は、午前の部は役職員を対象に、災害時における災害対策本部及び災害ボランティアセンター立ち上げまでの流れについて、マニュアル等に沿って対応を確認いたしました。午後の部では、役職員に加え、関係機関や行政、地域を対象として、実際に災害ボランティアセンターを立ち上げることになった後の青年会議所等の関係機関や行政、地域と連携した災害ボランティアセンターの運営や災害時の対応について確認や検討を行いました。今回の研修会では、日頃の顔の見える関係を深めるだけではなく、それぞれの団体の役割について考える機会とすることができました。

なお、研修後には課題をまとめ、毎月の職員会議で課題に対する見直し等を行うことができました。

開催日／会場／参加者	内　容
令和４年11月19日（土） 小合地区コミュニティセンター 参加者 午前22名 午後37名	令和４年度秋葉区災害ボランティア研修 午前：役職員向け　午後：役職員、関係団体向け 【午前の部】 ・緊急連絡網伝達訓練 ・講義「関係規程、協定、BCPについて」 ・実践「災害対策本部、災害ボランティアセンター立ち上げ、BCPの実行」 説明　秋葉区社会福祉協議会 【午後の部】 ・午前実践のふり返り ・グループワークによる実践①② 説明　秋葉区社会福祉協議会

(8) 元気力アップ・サポーター事業【市受託事業】

高齢者が介護施設などでサポート活動を行うことにより、高齢者自身の介護予防と生きがいづくりを目的に、希望者に対する説明会の開催をしました。

例年は、受入施設へのコーディネートを行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設でのサポーター受け入れができなくなり、活動のない状態が続いたため、社協にて月 1 回の応援事業を開催し活動の場を提供しました。

年　度	サポーター登録	受入協力機関	説明会
R4年度	250名	80施設	6回
R3年度	258名	81施設	7回
R2年度	244名	77施設	2回

※ 説明会で、R4年度は参加者のなかった日は、カウント無しとしています。

４．広報・啓発事業

⑴　広報事業

①秋葉区社協だより（年3回発行/１回20,500部発行/点字・音声版作成）

②秋葉区ボランティア・市民活動センターだよりボラフル
（隔月発行／１回1,170部）

③秋葉区社協ホームページ

④ＦＭにいつ提供“ボランティア情報コーナー”［第３・５金曜 10:00～］

⑵　令和４年度秋葉区地域福祉推進フォーラムの開催

「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域社会」を目指して、地域福祉推進フォーラム（表彰式併催）を開催しました。

今年度は、『「つながり」の次のカタチ～連携した取り組みが地域の大きな力に～』をテーマにシンポジウムを行い、つながりの再構築・強化に焦点を当てたこれからの地域福祉活動のあり方を考える機会としました。

会場参加、オンライン参加のハイブリット形式、情報保障体制も整え、様々な方に安心して参加いただけるよう環境を整えて開催しました。

<table>
<tr><th>開催日／会場／参加者</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>令和４年 12 月３日（土）
秋葉区文化会館
13：30～16：00
参加者 218 人</td><td>
★第１部　秋葉区社会福祉協議会会長表彰式
個人表彰 31 人、団体表彰 ３団体
<table>
<tr><th>対象</th><th>表彰区分</th><th>被表彰者名</th></tr>
<tr><td rowspan="2">個人</td><td>永年勤続表彰</td><td>－自治会長・町内会長－
塚野良彦氏、砂原基氏、荒木哲司氏、川名和弘氏
－民生委員児童委員－
鈴木眞弓氏、横田ハル子氏、山名文子氏、佐藤一廣氏、佐藤修氏、高橋敏夫氏、横山巧二氏、太田雄二氏、本間千代子氏、伊藤敏明氏、高橋章二氏、小林幸一氏、大原えり子氏、中野仁氏、藤井不二子氏、小林英一氏、阿部秀一氏、早川京子氏
－社会福祉協議会役員－
古川修子氏、西塔嘉子氏</td></tr>
<tr><td>地域福祉活動</td><td>細川国夫氏、宮本栄子氏、関道子氏、白井己致子氏、久保田秀司氏、梅川峰子氏、今井八千代氏</td></tr>
<tr><td>団体</td><td>地域福祉活動</td><td>特定非営利活動法人秋葉区精神障害者家族会あきはあすなろ会氏、荻川よみきかせの会氏、秋葉マジック愛好会氏</td></tr>
</table>
★第２部　地域福祉推進フォーラム
○シンポジウム「つながり」の次のカタチ
～連携した取り組みが地域の大きな力に～
【講師】
新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科
教授　青木　茂　氏
【シンポジスト】
社会福祉法人藤の木原福祉会　理事長　佐藤　賢太　氏
株式会社馬場工務所
にいつ在宅研究所
株式会社パッチワーク AKIHA
代表取締役　馬場　一也　氏
秋葉区社会福祉協議会
第２層支え合いのしくみづくり推進員　時田　有希
秋葉区社会福祉協議会　藤田　知美
</td></tr>
</table>

５．組織運営

⑴ 会員会費等の安定確保

区社協事業の財源となる会員会費について、地区社協、コミ協、自治会・町内会等に対し広く周知・協力のお願いをし、会員会費の安定確保に努めました。

①新潟市社会福祉協議会会費納入状況

年　度	一般会費		賛助会費	
	金　額	件　数	金　額	件　数
R4 年度	12,600,520 円	21,001 件	303,500 円	103 件
R3 年度	12,752,570 円	21,251 件	293,000 円	103 件
R2 年度	13,050,151 円	21,748 件	273,000 円	107 件

②令和 4 年度地区別一般会費納入状況

地　区	自治会数	納入 自治会数	納入金額 (R4 年度)	納入金額 (R3 年度)
新津中央	19	19	1,533,200 円	1,597,350 円
新津西部	14	13	2,211,000 円	2,241,220 円
荻川	18	18	2,860,810 円	2,804,400 円
満日	2	2	204,000 円	207,000 円
新津東部	13	13	1,840,610 円	1,908,200 円
阿賀浦	5	5	509,800 円	499,150 円
新関	9	9	277,200 円	276,600 円
小合	14	14	553,400 円	565,260 円
金津	11	11	1,060,500 円	1,081,580 円
小須戸	38	38	967,600 円	999,380 円
山の手	10	10	582,400 円	567,630 円
計	153	152	12,600,520 円	12,752,570 円

③寄付金

年　度	種　別	寄付件数	寄付金額
R4 年度	寄付金	合計 17 件	417,068 円
	(内訳)	個人 11 件	233,557 円
		団体　6 件	183,511 円
R3 年度	寄付金	合計 10 件	550,147 円
	(内訳)	個人　2 件	180,000 円
		団体　8 件	370,147 円

R2 年度	寄付金	合計 12 件	896,882 円
	（内訳）	個人　7 件	817,945 円
		団体　5 件	78,937 円

⑵　理事会の開催状況

回／開催日／会場	内　　容
第 1 回 令和 4 年 5 月 27 日（金） 新津地域交流センター	議案第 1 号　理事の一部選任について 議案第 2 号　令和 3 年度事業報告及び決算について 報告事項 1　令和 4 年度新潟市社会福祉協議会会員会費の募集について 報告事項 2　今後の日程について 報告事項 3　事務局体制について
第 2 回 令和 4 年 9 月 9 日（金） 新津地域交流センター	議案第 1 号　令和 4 年度秋葉区社会福祉協議会会長表彰について 報告事項 1　秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告について 報告事項 2　令和 4 年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 報告事項 3　事業実施報告について（令和 4 年 4 月～8 月） 報告事項 4　今後の日程について（令和 4 年 9 月～令和 5 年 3 月）
第 3 回 令和 5 年 1 月 13 日（金） 新津地域交流センター	議案第 1 号　理事の一部選任について 議案第 2 号　新潟市秋葉区社会福祉協議会表彰要綱の一部改正について
第 4 回 令和 5 年 3 月 10 日（金） 新津地域交流センター	議案第 1 号　令和 5 年度事業計画・予算（案）について 報告事項 1　秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告について 報告事項 2 令和 4 年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 報告事項 3 事業実施報告について（令和 4 年 9 月～令和 5 年 2 月） 報告事項 4　今後の日程について

⑶　正副会長会議

回／開催日／会場	内　　容
第 1 回 令和 4 年 5 月 20 日(金) 新津地域交流センター	1 令和 4 年度第 1 回理事会の内容について 2 その他
第 2 回 令和 4 年 9 月 2 日(金) 新津地域交流センター	1 令和 3 年度第 2 回理事会の内容について 2 その他

第３回 令和５年３月３日（金） 秋葉区社会福祉協議会事務所内	１令和４年度第４回理事会について ２その他

⑷　監事会

開催日／会場	内　　容
令和４年５月 18 日（水） 新津地域交流センター	令和３年度決算監査（監事２名）

⑸　運営検討委員会

令和４年度については、開催しませんでした。

⑹　役員研修／外部研修

開催日／会場／参加者	内　　容
令和４年９月８日（木） 新津地域交流センター 44 名	区社協福祉推進会議（再掲） ・研修会 「おたがいさまの地域づくり ～見守り活動の重要性～」 講師：新潟医療福祉大学　社会福祉学部 社会福祉学科　　教授　青木　茂　氏 ・意見交換会
令和４年 10 月 12 日（水） 秋葉区社会福祉協議会事務室（オンライン参加） 役員１名	令和４年度福祉ビジョン 21 世紀セミナー 1.講演「社会福祉法人・社会福祉協議会は生き残れるのか」 講師　上智大学　教授　香取　照幸　氏 2.シンポジウム「複雑・多様化な社会に応えるために～社会福祉法人・社会福祉協議会はどう応えるか～」
令和４年 11 月 10 日（木） 長岡市立劇場 役員７名、職員１名	第 72 回新潟県民福祉大会 １表彰式 ２記念講演 演題「人はがんとどう向き合うか？」 講師　日本対がん協会　会長　垣添　忠生　氏
令和４年 11 月 19 日（土） 小合地区コミュニティセンター 午前：22 名 午後：37 名	令和４年度秋葉区災害ボランティア研修（再掲） 午前：役職員向け　午後：役職員、関係団体向け 【午前の部】 ・緊急連絡網伝達訓練 ・講義「関係規程、協定、BCP について」 ・実践「災害対策本部、災害ボランティアセンター立ち上げ、BCP の実行」 【午後の部】 ・午前実践のふり返り ・グループワークによる実践①②

令和４年 11 月 20 日 （日） 新潟ユニゾンプラザ 役員 17 名、職員２名	令和４年度新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式 １社会福祉功労者表彰式（秋葉区 15 名 赤塚功　氏　　朗読あきは　氏 大正琴響の会愛好会　氏 秋葉かみしばいクラブ「青空」　氏 特定非営利活動法人　たか坪の会　氏 いきいきサロン新栄町　氏 民生委員児童委員９名
令和５年１月 13 日（金） 新津地域交流センター 役員 24 名、職員６名	令和４年度役員研修 「令和４年８月新潟県大雨災害」派遣報告会 講師　特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長　李　仁鉄　氏 報告　秋葉区社会福祉協議会職員

⑺　新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局

区社協内に新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局を置き、赤い羽根共同募金運動に協力しました。

また、次年度以降の募金運動の進め方を検討するため、自治会・町内会長様を対象に配布用の赤い羽根や募金袋等に関するアンケート調査を行いました。

⑻　秋葉区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力

秋葉区民生委員児童委員連絡協議会会長会、地区民生委員児童委員協議会定例会等に参加し、社協事業の周知・協力をお願いし、地域福祉の担い手である民生委員児童委員と友愛訪問の世帯状況を確認し、相談内容に応じて関係機関に繋ぐなど、連携・協力を進めました。

⑼　新潟市社会福祉協議会（法人本部）が運営する介護事業所との連携

新潟市社協で運営する介護事業所のセンター長との会議を行うなど、法人内部の連携強化に努めました。

〇秋葉区介護支援センター

〇秋葉区新津訪問介護センター